

自己資本の構成に関する開示事項(2020年12月末)

2014年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」は、以下の通りであります。

項目	2020年12月末	2020年9月末
(単位：百万円、%)		
【連結】		
コア資本に係る基礎項目		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	465,952	457,665
うち、資本金及び資本剰余金の額	76,294	76,294
うち、利益剰余金の額	390,934	384,913
うち、自己株式の額(△)	1,277	1,274
うち、社外流出予定額(△)	-	2,268
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△ 3,273	△ 3,427
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	△ 3,273	△ 3,427
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	337	318
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	104	90
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	104	90
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	△ 34	△ 34
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	863	855
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	463,951	455,469
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	1,977	2,042
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,977	2,042
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	86	86
適格引当金不足額	18,131	17,120
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	-	-
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	0	0
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	20,195	19,250
自己資本		
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	443,755	436,218
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,694,520	3,675,557
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 52	△ 51
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	△ 52	△ 51
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	155,479	155,479
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,849,999	3,831,036
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 ((ハ)÷(ニ))	11.52	11.38

【単体】		(単位：百万円、%)	
項目		2020年12月末	2020年9月末
コア資本に係る基礎項目			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		448,563	440,813
うち、資本金及び資本剰余金の額		72,578	72,578
うち、利益剰余金の額		377,262	371,777
うち、自己株式の額(△)		1,277	1,274
うち、社外流出予定額(△)		-	2,268
うち、上記以外に該当するものの額		-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額		337	318
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		15	10
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		15	10
うち、適格引当金コア資本算入額		-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		△ 34	△ 34
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	448,883	441,108
コア資本に係る調整項目			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額		1,841	1,895
うち、のれんに係るものの額		-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		1,841	1,895
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額		-	-
適格引当金不足額		20,386	19,400
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		-	-
前払年金費用の額		-	-
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額		0	0
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		-	-
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	22,227	21,296
自己資本			
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ)	426,655	419,811
リスク・アセット等			
信用リスク・アセットの額の合計額		3,700,330	3,681,659
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		△ 53	△ 52
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		-	-
うち、上記以外に該当するものの額		△ 53	△ 52
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		148,051	148,051
信用リスク・アセット調整額		-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	3,848,381	3,829,711
自己資本比率			
自己資本比率((ハ)÷(ニ))		11.08	10.96